

2023年1月11日(水)第二水曜祈祷会

創世記6章1～22節

「神とともに歩んだノア」

1. 墮落した地と正しい人ノア(1～12節) *4節の「ネフィリム」は当時の「巨人」を意味する言葉。

①6章における「神の人ら」は、何を善悪の基準として社会を形成していますか。

善悪の基準は自分自身となっていた。神を恐れない民となっていた。そうした社会は悪が増大していくばかり。

②主はどうして「人の齢は百二十年にしよう」と宣言されたのですか。

人が肉(限りある存在)であることを知り、神に立ち返るため。神は裁きに対する悔い改めの期間を定められた。

③結局、主はどうして地上に人を造ったことを悔やみ、心を痛められたのですか。

地上に人の悪が増大し、その心に囚われることがみな、いつも悪に傾くのをご覧になった。暴虐に満ち、墮落した世界をご覧になったから。

④神は悔い改めない人らを見て、どのような決断をされましたか。どんな心境だったと思いますか。

人を地の面から消し去る。家畜も動物も滅ぼす。悔やむ＝残念に思われた。忍耐して待っていたのに…。神は悔いることがない(Ⅰサム 15:29参照)。

⑤「しかし、ノアは主の心にながっていた」とはどういうことですか。「正しい人」とは？

「全き人」とは完全な人間という意味ではない。主に喜ばれる生き方をしていた。自分の弱さを認め、神とともに歩む＝正しい人。

⑥ノアにセム、ハム、ヤフェテが与えられたことはどんなことを意味していますか(創世記5:29参照)。

ノアには名もなき良き妻がいた。主はこの夫婦を顧みて、将来と希望を残された。

⑦11、12節で、あらためて何が強調されていますか(イザヤ53:6、マタイ24:38参照)。

地が神の前に墮落し、暴虐で満ちていた。全世界が神に対して自分の道を乱していた。

2. 神のさばきと救いの知らせ(13～22節) *箱舟の大きさは1万5千トン級の大型船。

①神はノアにどんな裁きの言葉を告げられましたか(13節)。

地は彼らのゆえに暴虐で満ちているので、彼らを地とともに滅ぼし去ること。

②神はノア自身には何を命じられましたか(14節)。

あなたと家族のために箱舟を作ること。救いの道を示された。神が指定された構造と寸法。

③ノアは神の命令を聴いてどうしましたか。どんな苦労があったと思いますか。

片手間や趣味では作れない。ノアは家族とともに全身全霊で取り組んだ。長い年月・費用もかかったはず。人からバカにされたかもしれない…。

④神はこの世に裁きをもたらすために何を起こすと告げられましたか(17節)。

地上を滅ぼし去ること。そのために地上に大洪水をもたらす。地上のすべてのものは死に絶える。

⑤しかし、神はノアとどのような契約を結びましたか。それはどんな特徴がありますか。

救いの契約。それは一方的なもの、家族単位で聞いていくもの。箱舟に入る＝神を信じること。箱舟は今日の教会とも言える。

⑥神はどうしてすべての生き物(肉なるもの)を二匹ずつ箱舟に入れるように命じたのですか。

洪水の後にノアとともに生き残るため。増え広がるため。種の保存を表している。「種類ごとに」が繰り返されている。

⑦ノアは神の命令にどのように従いましたか。(ヘブル11:7)

ノアはすべて神が命じられたとおりに従った。「そのように行った」信仰者の生き方。その間、ノアは福音を宣べ伝えた(Ⅱペテロ2:5)

***あなたは今日のみことばから何を教えられ、どんな決心をされましたか。**

世がどんなに神を知らず、神に背を向けていても、私は主を愛し、主のことばに従って生きる。